

羽田小学校学校経営方針

R 4.4 羽田小学校校長 笹間 伸也



<教育目標>

- ◎いのちをだいじにする子
- こころをだいじにする子
- べんきょうをだいじにする子
- からだをだいじにする子

<おおた教育ビジョン>

- ・未来社会を創造的に生きる子どもの育成
- ・学力の向上
- ・豊かな心の育成
- ・体力の向上と健康の増進
- ・魅力ある教育環境づくり
- ・学校・家庭・地域が一体となつてともにすすめる教育

【目指す学校像】

- 子どもが、学び合い 支え合い 高め合い 自他の良さを実感できる学校
- 教職員が、児童の成長を目指し 互いに学び合い 支え合い 高め合う学校
- 地域や保護者が、児童のより良い成長を共に考え 共に育んでいく学校

子どもも大人も「学び合い 支え合い 高め合える」学校

【今年度重点】・挨拶を自らできる力（気持ちと実践力）の醸成

- ・よりよいかかわり合いを築く言語能力の育成
- ・よさや可能性を伸ばす自己肯定感や自己有用感の向上

- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律
- ・学習指導要領
- ・都の施策

子どもが、学び合い 支え合い 高め合い 自他の良さを実感できる学校にするために

- ◎ 人権教育推進校の指定を生かした人間力（知的能力的、社会・人間関係的、自己制御的な総合力）を高める教育の推進
- ① 問題（課題）解決的な学習展開による相互啓発のある授業の確立
－問題解決（発見）学習・先行学習
- ② 児童の人間関係形成、社会参画、自己実現を図る、特別活動、キャリア教育の実践
－「なりたい自分」、学級活動、委員会活動
- ③ 目標をもって取り組む体育・健康教育の推進
－コーディネーション能力・持久力の向上、早寝・早起き・朝ご飯、食育、一校一取組

教職員が、児童の成長を目指し 互いに学び合い 支え合い 高め合う学校にするために

- ① 「学び続ける教師」の実践
－校内研究、改善授業、OJT研修、道徳研修、特別支援教育研修（SR拠点校として）、伝達講習
- ② 教員としての意識を高める取組の推進
－服務事故防止研修、人権意識向上研修、言語能力（意識・感覚）の学び
- ③ 働き方改革及び自己管理能力の向上
－人材活用・校務見直し・組織効率化による校務軽減、定時退勤デー・休暇取得推進日の設定

地域や保護者が、児童のより良い成長を共に考え 共に育んでいくために

- ① 「なりたい自分」（育てたい力）の「共育」の推進
－意識調査、家庭学習、地教連協、PTA活動
- ② 地域人材、地域施設の活用
－スクールサポート HANEDA との連携、羽田空港、地域産業、伝統施設との連携
- ③ 魅力ある教育活動の創意・発信
－児童会活動や学校行事の工夫・充実、ICT活用、学校公開、教育活動の広報（HP、通信、掲示等）

【目指す児童像】

- 人間関係形成の向上に向けて 「自分も相手も大切にすることができる児童」
・児童アンケート「自分にはよいところがあると思う」 → 肯定的回答が 90%以上 【令和3年度は、86パーセント（+4p）】
- 学力向上に向けて 「自ら考え、伝えあうことができる児童」
・児童アンケート「授業中に自分の考えや感じたことを友達に伝えている。」 → 肯定的回答が 80%以上 【令和3年度は、79パーセント（±0p）】
- 健康増進・体力向上に向けて 「自分の心身に関心をもち、高めることができる児童」
・持久走の個人内記録（周回数、タイム） → 個人内記録を更新した児童が 90%以上 【令和3年度は、年間の取組ができず】